

令和2年度 京都大学一般入試 出題意図等

外国語（英語）

- ・「出題意図等」とは、出題意図または標準的な解答例のことです。
- ・入学試験問題の満点や配点については、試験問題に記載のとおりです。
- ・各学部における個別学力検査の配点については、一般入試学生募集要項に記載のとおりです。
- ・標準的な解答例については、ここに示す表記に限るものではありません。
- ・「出題意図等」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

外国語（英語）

I.

人間以外の動物たちの豊かな認知能力を紹介した自然科学系の文章を読解し、用いられている表現が具体的にどのような意味をもつのかを的確に理解して簡潔にまとめる能力を問うとともに、語彙や構文に関する英語の基礎力と、それらの柔軟な応用力を確認することを意図している。

(1)は、与えられた文章から要点を3点抜き出し、箇条書きで簡潔にまとめる能力を問う設問である。下線部の直後を丁寧に読めば、比較的容易にその3点が見つかるはずだが、英語表現に一部難度の高いものがあり、それを的確に理解しているかも問うている。

(2)は、下線部の英語表現が、具体的にはどういう意味・意図で使われているのかを問うており、このパラグラフ全体の内容をよく理解した上で要点をまとめる必要がある。問題の表現をそのまま訳しても正答とはならず、3つの相関する論点を発見し、それらを簡潔にまとめさせる問題である。

(3)は、英文和訳問題である。受験生があまり知らないであろう語彙の意味を前後の文脈から推し量る能力、比較級の明示されていない比較対象は何かを理解する能力、代名詞の指示対象を正確に読み取る能力などに加え、ある表現がどこに繋がっているのかなど、文全体の構造を正しく把握する能力を確認するための設問である。

II.

先史時代における北アメリカ大陸の人々の暮らしについて書かれた人文社会学系の文章を読解し、的確にその内容を把握する能力を問うとともに、論理的な思考力や日本語による豊かな表現力を確認することを意図している。

(1)は、文章の内容や議論の流れを正確に把握し、設問に答えるために必要な情報とそうでない情報を区別し、説得力をもって表現する能力を問うている。本文中の入り組んだ時系列を解きほぐす必要もある。

(2)は、英語特有の表現で書かれている下線部を含む一文の意味を正確に理解しているかを問うている。下線部の理由を明らかにするために、必要な情報を文章中から探し出し、本文で明言されていない内容を論理的思考に基づき補完しながらまとめあげる能力を総合的に評価するための設問である。

III.

比較的平易で身近な話題に関する日本語文章を英訳させる問題である。英語の語彙・文法全般の基礎的知識と、日本語特有の表現を英語で表す上での工夫や応用力を確認するものである。

IV.

英語に関する知識だけでなく、それを使いこなしながら表出する能力が定着しているかを評価する。従来の単語や文法規則の暗記に留まらず、場面・文脈・状況において、適切に英語表現を運用することができるかを確認する。具体的には、礼節を持って情報提供を依頼する文章を英語で書く基礎的な能力を判定するための設問である。依頼文の形式を踏まえ、必要となる英語の丁寧表現を適切に使用できているかが最も重要であり、文法的な正確さだけに留まらず、語用論的な確さを評価する。

以上